

発表者	演題	学会名	発表日
佐野栄紀	乾癬の表皮細胞について、Stat3活性化に引き続く角化細胞と免疫細胞とのクロストーク(教育講)	第105回日本皮膚科学会総会	2006
佐野栄紀	角化細胞内シグナルの異常による乾癬の発症(モーニングセミナー特別講演)	第105回日本皮膚科学会総会	2006
佐野栄紀	Stat3 as a master player for the development of psoriasis and skin cancer(2006年度日本研究皮膚科学会賞受賞特別講演)	第31回日本研究皮膚科学会学術大会	2006
	乾癬とそのメカニズム 日本皮膚科学会中部支部生涯セミナー「進歩する皮膚科学」	日本皮膚科学会中部支部生涯セミナー	2006
佐野栄紀	ケラチノサイトのStat3活性化と皮膚疾患	第一回Kumamoto Dermatological Academy	2006
佐野栄紀	表皮Stat3の活性化と皮膚疾患	第13回岡山研究皮膚科フォーラム特別講演	2006
佐野栄紀	「乾癬治療におけるネオオーラル療法」座長、および症例発表	皮膚免疫療法研究会	2006
佐野栄紀	第一回大阪皮膚アンチエイジング研究会 座長	第一回大阪皮膚アンチエイジング研究会	2006
谷守、佐野栄紀、片山一朗、松澤佑次	メタボリックシンドロームとしての乾癬	第21回日本乾癬学会	2006
Atsushi Tanemura, Takuji Mori, Steven J. O' Day, Steve R. Martinez, Kazuo Koyanagi, Eiji Sunami, Minoru Kitago, Sandy L. Nguyen, He-Jing Wang, and Dave S. B. Hoon.	Prognostic utility of combine methylation and microsatellite biomarkers as circulating DNA in serum of melanoma patients.	The third International Melanoma Research	2006
玉井克人	皮膚のバリアー異常症:先天性表皮水疱症	第3回六甲山カンファランス	2006
玉井克人	表皮水疱症の遺伝子治療法開発のための基礎研究	第13回分子皮膚科学フォーラム	2006
玉井克人	皮膚のバリアー異常症:先天性表皮水疱症	第3回六甲山カンファランス	2006
玉井克人	表皮水疱症の遺伝子治療法開発のための基礎研究	第13回分子皮膚科学フォーラム	2006
金田真理、片山一朗、谷垣武彦	遺伝子組み換えアガルシダーゼβ(ファブラザイム)によるファブリー病の治療	第142回鹿児島地方会	2006.3.19
片山一朗	シェーグレン症候群	千葉大学講義	2006.1.13
室田浩之	皮膚疾患治療における塩酸ベトラスチの多彩な機能	タリオン研究会	2006.1.16
片山一朗	アレルギー疾患の動物モデルと創薬研究	神戸大学大学院セミナー	2006.1.17
片山一朗	アトピー性皮膚炎とサイトカイン	第11回アトピー性皮膚炎治療シンポジウム	2006.1.21
寺尾美香、白井洋彦、坂井浩志、調 裕次	下腹部小動脈の血管炎を伴ったリウマチ性多発筋痛症	第29回皮膚脈管膠原病研究会	2006.1.28
澄川靖之	皮膚の乾燥とバリア機能について	第41回北海道学校保健学会	2006.10
澄川靖之	Toll-like receptor2を介するβ-defensin3の誘導	第3回天王山カンファランス	2006.10
片山一朗	ガイドラインに沿ったアトピー性皮膚炎の治療指	第61回山口県小児科医学術講演	2006.10.22
K Tamai	Invited lecture: Can bone marrow transplantation be a therapeutic option for EB?	EB2006	2006.10.10-12
松田浩子、石田勲、桑原千晶、谷守、山口裕史、片山一朗	第5趾中足骨骨髓炎を併発した糖尿病性潰瘍に骨髓露出、閉鎖療法および吸引水疱蓋移植が有効であった1例.	第14回糖尿病皮膚循環障害研究会	2006.10.12
花房崇明、西村由佳理、梅垣知子、山口裕史、片山一朗、岩谷博次、濱野高行	維持透析中に認められたCalciphylaxisによる下腿潰瘍の1例	第14回糖尿病皮膚循環障害研究会	2006.10.12
山口裕史	下腿潰瘍の治療.	第3回北摂創傷ケアセミナー	2006.10.14
玉井克人	シンポジウム: 遺伝性皮膚疾患に対する骨髓細胞を標的とした遺伝子治療法開発	第70回日本皮膚科学会東支部学術大会	2006.10.14
片山一朗	痒みアップデート 一病態から考える治療薬の選択	第27回近畿アトピー性皮膚炎研究会	2006.10.21
室田浩之	専門医育成プログラム	専門医育成プログラム説明会	2006.10.21
谷 守	皮膚リンパ腫の診断と治療	OA会	2006.10.21
片山一朗	接触皮膚炎診断のピットホール	第8回D's CLUB講演会	2006.10.28
片山一朗	ランチョンセミナー「食物・昆虫によるアナフィラキシーショック」	第57回日本皮膚科学会中部支部総会	2006.10.7
佐野栄紀	角化症、水疱症、座長	第57回日本皮膚科学会中部支部学術大会	2006.10.7-8
谷守、佐野栄紀	シクロスポリンが著効した原発性肢端紅痛症の一例	第57回日本皮膚科学会中部支部学術大会	2006.10.7-8
伊藤孝一、辻隆治、山口裕史、中村敏明、片山一朗、荻山秀治、土居敏明	副甲状腺腫による高カルシウム血症から急性膀胱炎を引き起こした悪性黒色腫の一例	第57回日本皮膚科学会中部支部学術大会	2006.10.7-8
玉井克人	シンポジウム: 皮膚疾患に対する遺伝子治療	第53回日本皮膚科学会中部支部学術大会	2006.10.8
澄川靖之、山本維人、倉知貴志郎	アトピー性皮膚炎とバリア機能 中国・チベットの調査を通して	第113回豊中医師会皮膚科医会	2006.11
玉井克人	骨髓細胞による表皮形成	第33回日本皮膚電顕生物学会(皮膚かたち学会)	2006.11.10

玉井克人	骨髄細胞による表皮形成	第33回日本皮膚電顕生物学会 (皮膚かたち学会)	2006.11.10
谷 守、清原英司、中川幸延、梅垣知子、長澤智彦、中村敏明、片山一朗	リツキシマブが奏功した皮膚原発B細胞リンパ腫2例	第58回日本皮膚科学会西武支部 学術大会	2006.11.11-12
西村由佳理、中村敏明、梅垣知子、小豆澤宏明、中島武之、室田浩之、長澤智彦、樽谷勝仁、佐野栄紀、片山一朗	最近3年間の当科におけるサルコイドーシス10例の検討	第58回日本皮膚科学会西武支部 学術大会	2006.11.11-12
山口裕史	下腿潰瘍の治療:骨髄露出及び吸引水疱蓋移植の有用性.	第3回中之島フットケアフォーラム	2006.11.16
玉井克人	骨髄由来表皮角化細胞による表皮水疱症治療の可能性	第8回茨城皮膚科セミナー	2006.11.16
玉井克人	骨髄由来表皮角化細胞による表皮水疱症治療の可能性	第8回茨城皮膚科セミナー	2006.11.16
室田浩之	Fibroblasts express Artemin, a member of GDNF ligand family, following substance p-treatment: Hypothesis of a novel mechanism for elongation of cutaneous nerve fibres.	国際かゆみシンポジウム	2006.11.18
片山一朗	膠原病	愛媛大学医学部学生講義	2006.11.22
片山一朗	膠原病の皮膚症状と鑑別診断	第1回JCR北海道・東北地域教育 研修会	2006.11.23
山口裕史	掌蹠線維芽細胞におけるDickkopf1の発現亢進とそのメラノサイトへの影響.	第20回日本色素細胞学会	2006.11.25
片山一朗	ステロイドの望ましい使い方、危険な使い方	23回南大阪・和歌山皮膚科談話	2006.11.30
山口裕史	皮膚潰瘍の治療-表皮・真皮相互作用を中心に.	第14回Wound Healing Club	2006.11.9
室田浩之	各種膠原病における循環障害性皮膚病変とその周辺	大阪皮膚科症例検討会	2006.11.9
片山一朗	アトピー性皮膚炎の顔面紅斑の治療	第10回山梨皮膚科談話会	2006.12.1
片山一朗	痒みUp Date~治療戦略の新しい潮流	日本皮膚科学会北陸地方会	2006.12.10
Takeshi Nakajima, Shigeki Inui, Satoshi Itami	Pulse corticosteroid therapy for alopecia areata: study of 142 patients.	The 14th annual meeting of the Society for Hair Science Research	2006.12.2
田中まり, 金田真理, 片山一朗	非定型的な臨床像を呈したconnective tissue nevus(shagreen patch)	厚生労働科学研究費補助金難治 性疾患克服研究事業神経皮膚症 候群に関する調査研究	2006.12.22
片山一朗	膠原病	千葉大医学部学生講義	2006.12.22
金田真理, 遠山千春, 片山一朗	結節性硬化症におけるp40 -p40の治療薬としての可能性一	厚生労働科学研究費補助金難治 性疾患克服研究事業神経皮膚症候 群に関する調査研究	2006.12.22
村上 有香子, 金田真理, 田中まり, 片山一朗	Schwannomatosisの一例	厚生労働科学研究費補助金難治 性疾患克服研究事業神経皮膚症候 群に関する調査研究	2006.12.22
高橋祐史, 西村由佳理, 清原英司, 伊藤孝一, 梅垣知子, 山口裕史, 佐野栄紀, 片山一朗	壊疽性膿皮症にバージャー病を合併し治療に難渋した下腿潰瘍の1例	第398回日本皮膚科学会大阪地 方会	2006.12.9
花房崇明, 西村由佳理, 梅垣知子, 山口裕史, 片山一朗, 安元慎一郎	関節リウマチ患者に生じ、広範囲の難治性潰瘍を呈した単純ヘルペス感染症の1例	第398回日本皮膚科学会大阪地 方会	2006.12.9
西村由佳理, 辻隆治, 片山一朗	Mikulicz症候群を考えた1例	第398回日本皮膚科学会大阪地 方会	2006.12.9
玉井克人	NFκBデコイ軟膏によるアトピー性皮膚炎の治療	第2回TAP	2006.12.9
玉井克人	NFκBデコイ軟膏によるアトピー性皮膚炎の治療	第2回TAP	2006.12.9
室田浩之	人參養榮湯のシェーグレン症候群QOL改善度の検討	皮膚科漢方セミナー	2006.2.22
N. Okiyama, N. Ueda, S. Takagawa, T. Sato, I. Katayama, K. Nishioka, H. Kohsaka, H. Yokozeki	STUDY OF 33 JAPANESE PATIENTS WITH DERMATOMYOSITIS HAS REVEALED FREQUENT SEBORRHEIC DERMATITIS-LIKE LESIONS IN THE SCALP AND THE FACE	SKIN Rheumatism and Autoimmunity	2006.2.2-4
伊藤孝一, 山口裕史, 中村敏明, 片山一朗, 片山淳子	抗真菌薬による接触皮膚炎と緑膿菌感染による難治性皮膚潰瘍の1例	第393回日本皮膚科学会大阪地 方会	2006.2.4
片山一朗	アトピー性皮膚炎の治療マーカー	第333回東北地方会ランチョンセ ミナー」	2006.2.5
Toshiaki Nakamura, Yoko Nishida, Akiko Kokunai, Noriko Umegaki, Koreto Yamamoto, Chika Ohata, Ichiro Katayama	A case of drug induced hypersensitivity syndrome due to allopurinol. The histological features in this case mimicked those in lymphoma.	International Symposium of Adverse Drug Reaction (ADR) in Yokohama;Satellite Symposium of the 2nd Drug Hypersensitivity Meeting in Liverpool 2006 and the 69th Annual Meeting of the Tokyo Division of Japanese Dermatological Association	2006.2.9~10
Hiroaki Azukizawa, Hiroshi Kosaka, Shigetohi Sano, Satoshi Itami, Ichiro Katayama	Animal Models of ToxicEpidermalNecrolysis.	International Symposium of Adverse Drug Reaction (ADR) in Yokohama;Satellite Symposium of the 2nd Drug Hypersensitivity Meeting in Liverpool 2006	2006.2.9-10
室田浩之	皮膚病変の裏にひそむもの	守口市医師会講演会	2006.3.16

清原英司, 梅垣知子, 山口裕史, 中村敏明, 片山一朗	静脈弁欠損患者に生じた下腿潰瘍の1例.	第394回日本皮膚科学会大阪地方会	2006.3.25
伊藤孝一, 山口裕史, 中村敏明, 片山一朗, 北村浩之	特異な分布を示した汎発性環状肉芽腫の1例.	第394回日本皮膚科学会大阪地方会	2006.3.25
西田陽子, 梅垣知子, 長澤智彦, 中村敏明, 大畑千佳, 片山一朗	Langerhans cell Histiocytosisの1例	第394回日本皮膚科学会大阪地方会	2006.3.25
谷 守, 山中隆嗣, 谷口彰治, 西中和人, 良河光一	重症筋無力症を合併し血清免疫学的異常所見を伴ったLivedo vasculitisの1例	第394回日本皮膚科学会大阪地方会	2006.3.25
玉井克人	皮膚疾患に対する新しい治療法開発の試み	道中央皮膚疾患講演会	2006.3.31
玉井克人	皮膚疾患に対する新しい治療法開発の試み	道中央皮膚疾患講演会	2006.3.31
室田浩之	コレステロールは皮膚疾患治療の夢をみるか?	皮膚科領域研究会	2006.3.8
山口裕史	糖尿病性足潰瘍に対する私の工夫.	第13回糖尿病皮膚循環障害研究	2006.4.13
H. Azukizawa, H. Kosaka, S. Sano, S. Itami, I.Katayama	Animal Models of Toxic Epidermal Necrolysis.	2nd International Drug Hypersensitivity Meeting	2006.4.18-21
伊藤孝一, 長澤智彦, 山口裕史, 中村敏明, 片山一朗	CD8(+)の若年性菌状肉腫の1例	第22回日本皮膚悪性腫瘍学会学術大会	2006.4.28-29
片山一朗	薬疹アップデート	伊丹市医師会学術講演会	2006.4.5
片山一朗	北摂病診連携のありかたについて	第一回北摂病診連携の会	2006.4.8
稲川俊太郎(愛知医科大学 耳鼻咽喉科), 佐藤圭, 中山明峰, 稲福繁, 三邊武幸, 寺尾元, 澄川靖之, 上木裕理子, 片山一朗, 幸野健, 程雷, 殷敏, 時海波, 白川太郎,	テベットにおけるアレルギー調査について	第107回日本耳鼻咽喉科学会総会学術講演会	2006.5.11-13
玉井克人	難治性疾患に対する骨髄幹細胞遺伝子治療の可能性	東北大学加齢医学研究所セミナー	2006.5.12
玉井克人	難治性疾患に対する骨髄幹細胞遺伝子治療の可能性	東北大学加齢医学研究所セミナー	2006.5.12
石田勲, 山口裕史, 中村敏明, 板見智, 片山一朗, 長野清一, 沖代格次	乳癌の治療により皮疹の軽快を認めた皮膚筋炎の1例.	第395回日本皮膚科学会大阪地方会	2006.5.13
片山一朗	ステロイド外用薬アップデート	第57回臨床アレルギー研究会	2006.5.13
片山一朗	痒みupdate:病態から考える治療薬の選択	学術講演会	2006.5.18
清原 英司, 伊藤孝一, 石田 勲, 馬淵 恵理子, 山口裕史, 梅垣知子, 辻隆治, 中村敏明, 片山一朗, 片山淳子	医原性接触皮膚炎の3例日常診療のpit hall.	第22回日本臨床皮膚科医会総会・臨床学術大会	2006.5.20-21
北場 俊, 西田健樹, 片山一朗	淀川河川敷でみられたマダニ刺症の1例(脱落後産卵まで観察できた1例)	第22回日本臨床皮膚科医会総会・臨床学術大会	2006.5.20-21
片山一朗	教育講演「ステロイド外用薬アップデート」	第18回日本アレルギー学会春季大会	2006.5.30
三好彰(中華人民共和国), 程雷, 殷敏, 時海波, 白川太郎, 稲川俊太郎, 佐藤圭, 中山明峰, 稲福繁, 三邊武幸, 寺尾元, 澄川靖之, 上木裕理子, 片山一朗, 幸野健, 上田宏, 上田雅乃	テベットにおけるアレルギー調査について	第18回日本アレルギー学会春期臨床大会	2006.5.30-6.1
樽谷勝仁, 村山一茂, 木村透, 友岡麻耶, 池内愛, 板見智, 仲野徹, 片山一朗	AKTシグナルの活性化により引き起こされる血管腫と表皮肥厚	日本研究皮膚科学会第31回年次学術大会・総会	2006.5.31-6.2
室田浩之, 北場 俊, 泉真裕子, 寺尾美香, 片山一朗	コレステロールが末梢血単核球由来樹状細胞におけるFcε R1の局在と機能に与える影響	日本研究皮膚科学会第31回年次学術大会総会	2006.5.31-6.2
寺尾美香, 室田浩之, 片山一朗	TACE(ADAM17)活性化剤である4-aminophenylmercuric acetateはマウスの光老化を抑制する	日本研究皮膚科学会第31回年次学術大会総会	2006.5.31-6.2
澄川靖之, 浅田秀夫, 星野克明, 小豆澤宏明, 片山一朗, 審良静男, 板見智	細菌由来リポペプチドはtoll-like receptor2を介してマウスケラチノサイトにβ-defensin3を誘導する	日本研究皮膚科学会第31回年次学術大会・総会	2006.5.31-6.2
K Tamai	Robust bone marrow stem cells migrate to the engrafted newborn mouse skin and provide the epidermal keratinocytes.	67th Annual meeting of The Society for Investigative Dermatology	2006.5.4
K Tamai	Robust bone marrow stem cells migrate to the engrafted newborn mouse skin and provide the epidermal keratinocytes.	67th Annual meeting of The Society for Investigative Dermatology	2006.5.4
玉井克人	骨再生過程における末梢循環骨前駆細胞の役割	関西広域クラスター再生医療シンポジウム	2006.6.16
玉井克人	骨再生過程における末梢循環骨前駆細胞の役割	関西広域クラスター再生医療シンポジウム	2006.6.16
K Tamai	Bone marrow stem cells are potent targets of gene therapy for epidermolysis bullosa	9th Annual Meeting of American Society of Gene Therapy	2006.6.2
K Tamai	Bone marrow stem cells are potent targets of gene therapy for epidermolysis bullosa	9th Annual Meeting of American Society of Gene Therapy	2006.6.2
片山一朗	痒みupdate:病態から考える治療薬の選択	第76回浦安皮膚臨床懇話会	2006.6.22
山口裕史	紫外線照射後の人種間での皮膚応答機構の差異:表皮上層の色素が下層のDNA損傷を防御する代償として細胞死が誘導される.	第7回光老化研究会	2006.6.24
山口裕史	ヒト皮膚におけるメラノサイトの分布とその役割.	第4回ギンナン皮膚科談話会	2006.6.24
樽谷勝仁, 片山一朗	Plexin及びArrestinの表皮形成における役割の検	第105回日本皮膚科学会総会	2006.6.2-4

伊藤孝一、樽谷勝仁、長澤智彦、片山一朗、園田早苗	Acral pseudolymphomatous angiokeratoma of children の1例	第105回日本皮膚科学会総会	2006.6.2-4
中村敏明、北場 俊、板見 智、片山一朗、石井文人、橋本隆、南克浩、由良義谷 守、山中隆嗣、谷口彰治、佐野栄紀、菅原浩之、浅越康助、迫田寛人	口腔粘膜病変のみを認めた線状IgA/IgG皮膚症	第105回日本皮膚科学会総会	2006.6.2-4
北場 俊、室田浩之、西田健樹、板見智、片山一朗	Blastic NK cell lymphomaの2例	第105回日本皮膚科学会総会	2006.6.2-4
玉井克人	円形脱毛におけるアトピー素因の影響	第105回日本皮膚科学会総会	2006.6.2-4
玉井克人	教育講演:表皮水疱症に対する骨髄幹細胞遺伝子治療の可能性	第105回日本皮膚科学会総会	2006.6.3
玉井克人	骨髄細胞による表皮再生研究とその臨床応用への展望	東京大学皮膚科本郷医学セミナー	2006.6.8
玉井克人	骨髄細胞による表皮再生研究とその臨床応用への展望	東京大学皮膚科本郷医学セミナー	2006.6.8
室田浩之	膠原病の皮膚症状	市民公開講座	2006.7.1
玉井克人	難治性皮膚疾患に対する遺伝子治療法開発:骨髄幹細胞遺伝子治療の可能性	第1回薬師寺セミナー	2006.7.13
玉井克人	難治性皮膚疾患に対する遺伝子治療法開発:骨髄幹細胞遺伝子治療の可能性	第1回薬師寺セミナー	2006.7.13
室田浩之	大阪地区皮膚科医を対象とした蕁麻疹の診断および治療の実態調査	第36回日本皮膚アレルギー学会総会・第31回日本接触皮膚炎学会総会	2006.7.14
片山一朗	会長講演「皮膚の恒常性とアレルギー」	第36回皮膚アレルギー学会・31回日本接触皮膚炎学会合同学会	2006.7.15
室田浩之	皮膚潰瘍治療のピットフォール:温度センサーサンパクの関与	第36回日本皮膚アレルギー学会総会・第31回日本接触皮膚炎学会総会	2006.7.15
佐野栄紀	新しいアレルギー治療:核酸医療	第36回日本皮膚アレルギー学会	2006.7.15-16
北場 俊、澄川靖之、室田浩之、中村敏明、片山一朗	アトピー性皮膚炎患者のインターネット利用の実態調査	第36回日本皮膚アレルギー学会総会・第31回日本接触皮膚炎学会総会合同学術大会	2006.7.15-16
澄川靖之、上木裕理子、三好彰、片山一朗	日本、中国、チベットにおけるアトピー性皮膚炎の調査	第36回日本皮膚アレルギー学会総会・第31回日本接触皮膚炎学会総会合同学術大会	2006.7.15-16
村上有香子、乾 重樹、片山一朗	最近3年間の化粧品パッチテストのまとめ:製造企業種別の比較	第36回皮膚アレルギー学会総会・第31回日本接触皮膚炎学会総会合同学術大会	2006.7.15~16
片山一朗	痒みupdate:病態から考える治療薬の選択	北九州皮膚科医会	2006.7.20
山口裕史	皮膚潰瘍の治療	第2回NWHC(中之島創傷治療カンファレンス)	2006.7.21
山口裕史	尋常性白斑の病態・治療.	OA会	2006.7.22
K Tamai	Bone marrow-derived keratinocytes: Perspective for clinical application	Epithelial stem cell workshop in Kyoto	2006.7.25
K Tamai	Bone marrow-derived keratinocytes: Perspective for clinical application	Epithelial stem cell workshop in Kyoto	2006.7.25
中庄谷 奈々穂、石田 勲、桑原 千晶、谷 守、山口 裕史、佐野 栄紀、片山一朗(大阪大学)	フェリチン著明高値とCPK高値を伴った成人Still病と考えた一例	第396回日本皮膚科学会大阪地方会	2006.7.29
松田浩子、石田勲、桑原千晶、谷守、山口裕史、片山一朗	第5趾中足骨髄炎を併発した糖尿病性潰瘍に骨髄露出、閉鎖療法および吸引水疱蓋移植が有効であった1例.	第396回日本皮膚科学会大阪地方会	2006.7.29
石田 勲、山口裕史、中村敏明、樽谷勝仁、片山一朗	特異な皮疹を呈した帯状疱疹の1例	第396回日本皮膚科学会大阪地方会	2006.7.29
山口裕史	糖尿病性足潰瘍に対する創傷治療理論に基づいた治療方針.	第6回大阪内分泌代謝ポダレスカンファレンス	2006.7.5
Mika Terao, Hiroyuki Murota, Ichiro Katayama	TACE/ADAM17 inhibitor, TAPI-1, inhibits skin sclerosis in murine model of scleroderma.	12th Asia Pacific League of Associations for Rheumatology Congress	2006.8.1~5
室田浩之	プラムセミナー	プラムセミナー	2006.8.26
北場 俊、室田浩之、片山一朗	Lipid Raftを標的とした新しいアレルギー性疾患治療戦略の検討	プラムセミナー	2006.8.26
樽谷勝仁、片山一朗	DNAマイクロアレイを用いた表皮の分化に関与する新しい遺伝子の検索	第21回角化症研究会	2006.8.5
玉井克人	骨髄細胞による表皮再生	第21回角化症研究会	2006.8.5
玉井克人	骨髄細胞による表皮再生	第21回角化症研究会	2006.8.5
室田浩之	皮膚科領域における骨粗鬆症治療	大阪皮膚アンチエイジング研究会	2006.9.1
山口裕史	スキンケアコースII. 創傷治療の基礎知識-歴史・背景・機序・治療.	褥瘡対策委員会スキンケアナースセミナーシリーズ	2006.9.15
山口裕史	肌色の違いが紫外線の生物反応に与える影響.	太陽紫外線防御研究委員会(日本人における太陽紫外線のリスクの総合検討班班会議)	2006.9.15-16
室田浩之	難治性皮膚潰瘍におけるLipoPGE1の使用経験	近畿MMC研究会	2006.9.16
山口裕史	皮膚悪性黒色腫に対する化学療法について.	悪性黒色腫研究会	2006.9.19

片山一朗	アトピー性皮膚炎の難治性顔面紅斑の治療	釧路皮膚科医会	2006.9.2
澄川靖之	表皮角化細胞における黄色ブドウ球菌に対する自然免疫を介したバリア機構	第74回日本細菌学会北海道支部学術総会	2006.9.2
玉井克人	骨髄細胞による表皮再生研究: 皮膚難病への応用を目指して	第8回山梨県皮膚病態研究会	2006.9.22
玉井克人	骨髄細胞による表皮再生研究: 皮膚難病への応用を目指して	第8回山梨県皮膚病態研究会	2006.9.22
花房崇明 西村由加理 梅垣知子 山口裕史 片山一朗(大阪大) 岩谷博次 濱野高行(同・腎臓内科)	維持透析中に生じたcalciophylaxisによる下腿潰瘍の一例 - Ca X IP値を下げることの有用性	第397回日本皮膚科学会大阪地方会	2006.9.23
K Tamai	Invited lecture: Bone marrow stem cell-gene therapy as a new strategy to treat epidermolysis bullosa.	International EB symposium 2006.	2006.9.27
片山一朗	ありふれた皮膚疾患のピットホール	第202回青森南皮膚科定例医会	2006.9.28
片山一朗	膠原病と皮膚疾患	第35回O.I.D CONFERENCE	2006.9.30
Hiroaki Azukizawa	Animal Models of ToxicEpidermalNecrolysis.	7th Cutaneous Adverse Drug Reaction Meeting ; Satellite meeting of 36th ESDR	2006.9.6
Murota H.	TACE is a novel therapeutic target in	ESDR	2006.9.6-8
Kitaba S,Murota H,Izumi M,Terao M and Katayama I	The Inhibition of Immunoglobulin E-and Antigen-mediated Signaling by 2 Changing the Fcε R1Dynamics Due to an ExogenousCholesterol Overload.	36th Annual ESDR Meeting	2006.9.6-8
玉井克人	Robust contribution of bone marrow-derived cells for epidermal regeneration in the grafted newborn mouse skin	第9回日本組織工学会	2006.9.7-8
玉井克人	Robust contribution of bone marrow-derived cells for epidermal regeneration in the grafted newborn mouse skin	第9回日本組織工学会	2006.9.7-8
Sano S, Itami S, Takeda J, Katamaya I	De novo synthesis of ceramides in keratinocytes is essential for maintenance of permeability barrier and prevention of skin inflammation	36th Annual ESDR meeting	2006.9.7-9
Mika Terao,Hiroyuki Murota,Ichiro Katayama	TACE(ADAM17) activator 4-APMA inhibits photoaging in the Mouse Model.	36th Annual European Society for Dermatological Research	2006.9.7-9
石田 勲、花房崇明、谷 守、梅垣知子、佐野栄紀、片山一朗、石井 香、田中稔彦、秀 道広	モンテルカストが奏功した自己免疫性蕁麻疹	第398回日本皮膚科学会 大阪地方会	2007.12.9
石田 勲、松代明子、高田昌幸、桑原千晶、北場 俊、谷 守、山口裕史、佐野栄紀、片山一朗、佐古田三郎	多発性単神経炎で発症し、水疱形成を伴った Churg-Strauss症候群の1例	第397回日本皮膚科学会 大阪地方会	2007.9.23
Yamaguchi Y, Takahashi K, Tadokoro T, Zmudzka BZ, Beer JZ, Itami S, Katayama I, Hearing VJ	Skin responses to UV radiation: pigment in the upper epidermis protects against DNA damage in the lower epidermis and facilitates apoptosis.	The 31st Annual Meeting of the Japanese Society for Investigative Dermatology(JSID)	May 31-June 2, 2006